

高知県医家美術展の実施について



一般社団法人高知県医師会



高知県医家美術展とは？

昭和48年11月25日に、高知県医師会館にて1日限りとして開催され、会員の先生からの多数の発意により毎年定期的に行われることとなった。

第8回展からは参加資格を医師会員だけでなく、会員の家族や職員等に拡大し、当会が行う行事の一つとして定着した歴史と伝統のある美術展である。

第52回(2024)
高知県医家美術展
— 洋画・写真・工芸・その他 —



「メタセコイア林の道」／山崎典子

特別展示：日本医師会 主催
「第7回 生命を見つめるフォト&エッセー」
フォト部門 受賞作品

と き：令和6年 9月20日(金)～9月25日(水)
9:00～17:00(最終日は15:00まで)
※入場は終了時刻の30分前までです
ところ：高知県立美術館 県民ギャラリー 高知市高須353-2

ご覧、ご批評お願い申し上げます。

主催／高知県医師会 後援／高知新聞社・RKC高知放送

現在は広報委員会が本展を担当している。出展者の中に長年、世話人としてご尽力くださっている先生がおり、展示作業当日の指示・監督はもとより、他の先生方への出展のお声がけまで幅広くご対応いただいていることにより運営が円滑に進んでおり、大変心強い存在となっている。

【前回の実施について】

実施日：令和6年9月20日(金)～25日(水)

場 所：高知県立美術館 県民ギャラリー

出品者：会員およびその家族や職員

出展者：20名(会員11名、ご家族5名、出展歴のある関係者4名)

来場者：405名

準備の流れ

①出展者募集

- ・医師会報(4～8月号)にて掲載
- ・出展歴のある先生方には、開催事前通知(4月頃)と作品募集案内(6月頃)、再募集(8月上旬)の郵送

②案内ハガキ・当日パンフレットの作成

- ・出展者の中からハガキ・パンフレットの表紙になる写真を選出

③作品の搬入・搬出

- ・基本は指定日に会場へ直接となっているが、診察で多忙な先生方の負担軽減のため、医師会館での事前対応も行っている

④来場者の集客方法

- ・案内ハガキを医師会報へ同封
- ・当会HPでの案内
- ・出展者から知人等に案内ハガキの送付
- ・前回来場者への案内ハガキの送付
- ・高知新聞の催し物情報欄への掲載(開催予告、明日開催、開催中の計3回)

⑤設営・展示作業

- ・搬入日午後1時～5時の間に全ての作品展示



展示の模様①



展示の様様②



日本医師会「生命を見つめるフォト&エッセー」 フォト部門受賞作品の展示について

4年前、広報委員会において「日本医師会が貸し出しているパネルを医家美術展で活用してはどうか」との提案があり、毎年継続して貸し出しを受けることとなりました。来場者からも好評を博しています。



高知県医師会報の表紙から

前回の美術展から医師会報の表紙1年分を展示しています。こちらについても来場者から好評をいただいております、今年度からも継続していきます。

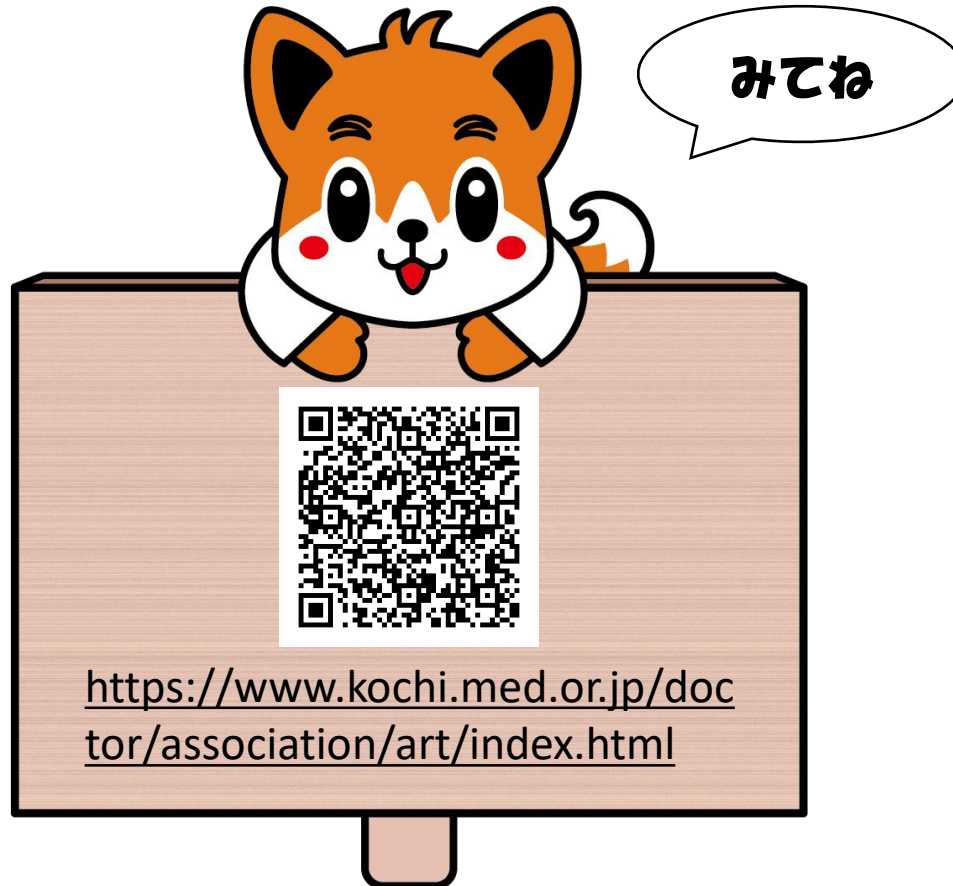
また、来場者アンケートで人気上位の会員の作品を数点、翌年度の医師会報の表紙写真にさせていただきます。

～ 高知県医師会報の表紙から ～
(令和5年9月号～令和6年8月号)



出展作品のHP掲載について

前回の出展作品は当会HPでご覧になれます
(高知県医師会→医師・医療機関の皆様へ→医家美術展→作品紹介PDF)



来場者アンケート(抜粋)

- 日々の診療でお忙しい事と思います。作品を作成また、写真をとる時がホッと
する時間かと…。
- 皆さん、医業の多忙の中で素晴らしい作品を手がけられておられるととても感
心致しました。
- 皆様お忙しいお仕事を持ちながら趣味を楽しんでおられて素敵です。
- 日ごろの先生方の別の顔が伺えてなんだかホッとしたような、うれしい気分で
す。個人的に医療に携わる人間は、多面的な視野と愛情を忘れずにいて欲しいと
思っています。
- 先生方の熱中、夢中、すごい感動しました。
- 出展者の皆様は日頃忙しいお仕事についてらっしゃいますが、ご自身の時間を
素敵に過ごされており、ワークバランスのプロだと感激致しました。
- 作者の先生方の大切にされている「心」の表現がかいまみられる作品展ですね。
- 作品を作るということは、たいへんエネルギーのいることだと思います。日頃
お忙しいでしように力作ばかりで頭が下がります。
- 私自身が医学生なので、医療従事者の方の芸術作品が見られてとても良かつ
たです。
- 心の栄養となるひとときになりました。
- 展示会場を含めて出品作品も見事でした。すばらしい会場だと思いました。
- お忙しい中での作品作り感動する作品ばかりでした。お体大切になをいっそう
作品作りをまた次も見せて頂けるのを楽しみにいたしております。

良かった点及び反省・問題点、次回への展望等

【良かった点】

- ・開催日程に祝日が含まれており、全体の約半分が土日祝日であったため、多くの方にご来場いただけた。
- ・会場の県立美術館は無料駐車場が完備されており、「時間を気にせずゆっくり鑑賞できる」と好評であった。
- ・会員に限らず、一般の方からも「毎年楽しみにしている」との声が多く寄せられた。

【反省・問題点】

- ・新規の出展者がなかなか増えない。
- ・案内ハガキとパンフレットの表紙を出展者の中から選出している関係で、完成ハガキの出展者への到着が遅いとの意見があった。

【次回への展望等】

- ・新規出展者の獲得に向けた取り組みが必要であり、広報手段等、働きかけを強化していく。